

ポルトガル治安情勢

1 | 2025年の犯罪情勢

治安警察庁、共和国警備庁、司法警察庁等の治安機関によると、当国における2025年の一般犯罪認知件数は365,802件で、前年よりも3.1%（10,924件）増加し、コロナ禍以後増加傾向にあるものの、2008年以降の過去18年間においては、全体として減少傾向を維持しています。一般犯罪では窃盗事件の認知件数が最も多く、次いで詐欺、交通犯罪が続きます。凶悪重大犯罪の認知件数は14,149件で、犯罪全体に占める割合は3.7%（前年比1.6%減）で、路上強盗及びひったくり強盗が凶悪犯罪全体の約5割を占めています。

2 | 最近の注意が必要な犯罪

ニュースなどで話題になっている最近の犯罪についてご紹介します。

(1) 空港・観光拠点でのタクシー詐欺・過剰請求

典型状況

- ✓ リスボン空港、カイス・ド・ソドレ等で発生
- ✓ 特に夕方～夜間（19時以降）
- ✓ メーター不使用、不当な定額請求
- ✓ 外国人旅行者が主な標的

要注意サイン

- ✓ 「現金のみ」
- ✓ 「特別料金（深夜、早朝、週末）」
- ✓ 料金説明が曖昧
- ✓ メーター使用拒否



予防策

- ✓ 乗車前にメーター使用を確認
- ✓ 概算料金を事前確認
- ✓ 配車アプリも検討
- ✓ 支払時は金額を確認
- ✓ 領収書を必ず受領
- ✓ 車両番号を撮影

被害時の初動

- ✓ 脅しを受けた場合は明るい場所で下車
- ✓ 112へ通報
- ✓ 支払いを急がない

(2) 賃貸・宿泊の偽広告詐欺 典型状況

- ✓ 実在物件の写真を無断使用
- ✓ 相場より極端に安い
- ✓ 内見前に前払い要求
- ✓ SNSのみで連絡

要注意サイン

- ✓ 「今すぐ払えば確保できる」
- ✓ 契約書提示を避ける
- ✓ プラットフォーム外送金要求
- ✓ 内見に立会いがない
- ✓ 前払金を過剰（半年分を支払えば安くするなど）請求してくる

予防策

- ✓ 「内見 → 身元確認 → 契約 → 支払い」を徹底
- ✓ 逆画像検索で写真確認
- ✓ 仲介業者のIMPIC（ポルトガル不動産監督機関）への登録を確認
- ✓ 名義（オーナー名・口座・NIF）の一致確認
- ✓ 実在の人物（対面、ビデオ通話）確認
- ✓ 身分証画像の送付は最小限

被害時の初動

- ✓ 振込記録・メッセージを保存
- ✓ 事実の時系列を作成
- ✓ 警察へオンライン通報または最寄り警察署へ届出



(3)サイバー詐欺（銀行・公的機関なりすまし）

典型状況

- ✓ 銀行・警察・EDP・SNS・取引先を装う
- ✓ 電話・SMS・メールで接触
- ✓ 番号偽装（スプーフィング）あり

要注意サイン

- ✓ 暗証番号要求
- ✓ SMS コード要求
- ✓ 緊急を装う送金指示
- ✓ 不審リンク開封要求
- ✓ フォーム入力を誘導

予防策

- ✓ いったん電話を切る
- ✓ 自分で公式番号へかけ直す
- ✓ 不審リンクを開かない
- ✓ 不明アプリを入れない
- ✓ 二要素認証を設定

被害時の初動

- ✓ カード停止
- ✓ 口座凍結依頼
- ✓ パスワード変更
- ✓ 通話履歴・取引記録を保存
- ✓ 警察へ通報

3 | 自然災害などへの備え

避難場所の確認

- ✓ 各自治体の Proteção Civil が避難計画を作成しています。ご自身のお住まい、勤務先の避難場所（Pontos de encontro em caso de emergência）をご確認ください。避難地図を公開していない自治体もあります。その場合、公園、教区の大規模施設などが指定されていることが多いです。
- ✓ また、各ビルの責任者は、Proteção Civil の指示に基づき緊急時避難計画書を作成しています。同書類に避難場所が指定されています。
- ✓ リスボンの場合

<https://www.lisboa.pt/temas/seguranca-e-prevencao/ptecao-civil/planeamento-de-emergencia/pontos-de-encontro>



このマークがリスボンの避難場所のシンボルになっています。



4 | テロ情勢にご注意ください

現在のところ、ポルトガルにおいて、日本人及び日本権益を標的とした脅威情報は確認されていません。

近年は、世界的傾向として、警備や監視が手薄で不特定多数が集まる場所を標的としたテロが頻発しています。特に、観光施設周辺、イベント会場、レストラン、ホテル、ショッピングモール、公共交通機関、宗教関連施設等は、テロの標的となりやすく、常に注意が必要です。

また、外国人を標的とした誘拐のリスクも排除されず、注意が必要です。

ご旅行の際には、「たびレジ」、海外安全ホームページ、報道等により最新の治安情報の入手に努め、状況に応じて適切かつ十分な安全対策を講じるよう心掛けてください。

5 | 外務省安全対策情報の発信

(1) 在ポルトガル大使館ウェブサイト

https://www.pt.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

- ✓ 安全の手引き
- ✓ 安全対策情報（四半期毎）

https://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000042.html

(2) 外務省海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

- ✓ オンライン在留届の提出
- ✓ 海外旅行時はたびレジ登録
- ✓ 海外生活の相談窓口

たびレジ

最新の海外安全情報をメール・LINEでお届けします。



外務省
海外安全
ホームページ

危険な場所がマップで一目でわかります。



マンガで楽しみながら
安全対策の基礎を
学べます。

マンガで楽しみながら安全対策の基礎を学べます。

